

【 D 数量関係 教材の系統表 】 高学年

学年	5年	
学期	1 学期	3 学期
単元	直方体や立方体の体積	
ねらい	立体の体積について単位と測定の意味を理解し、体積を計算で求めることができるようになるとともに、体積についての量感を豊かにする。	資料における数量の比較や全体や部分の関係の考察などで割合を用いる場合があることや、その表し方についての百分率について理解するとともに、資料を円グラフや帯グラフを用いて表したり、特徴を調べたりすることができるようとする。
学ばせたいこと	○比例の意味 ○伴って変わる2つの量について、一方が2倍、3倍、…になると、もう一方も2倍、3倍、…になると、そのような関係を「比例」という	○比べられる量が、もとにする量のどれだけにあたるかを「割合」といい、比べられる量÷もとにする量で求められる。 ○百分率の意味とその表し方 ○百分率を適用した計算方法
	比例	%、百分率、帯グラフ、円グラフ
関連教材	5年 「四角形と三角形の面積」 「正多角形と円周の長さ」 6年 「比例と反比例」	4年 「整理のしかた」 「小数のかけ算とわり算」 5年 「小数のかけ算」 「小数のわり算」 「分数と小数」 6年 「分数のわり算」
意識させるキーワード	○一方が2倍、3倍、…になると、もう一方も2倍、3倍、…になると、そのような関係を「比例」という	○比べられる量、もとにする量がどちらも違うときは、割合を使って比べると便利。 ○帯グラフも円グラフも、表そうとしているものは割合。
筋道を立てて説明する	□が2倍、3倍、…になると、それに伴って○も2倍、3倍、…になっているから、「○は□に比例する」と説明することができる。	目的や場面に応じて数量の大きさの間の関係を割合でとらえ説明する。
まるごと活用	H24全国B 5 H25全国B 3	「買い物割引問題」(教育出版下P41)
その他		